

ここから広げよう!!各学部の先生からのオススメ本



# READING LIST



## 人文学部 吉丸雄哉 先生



表章 著  
『昭和の創作「伊賀観世系譜」：  
梅原猛の挑発に答えて』

ペリかん社, 2010年9月出版  
【所在】 図・開架・図書  
【請求記号】 773/O63

能楽師観阿弥が伊賀出身で、かつ楠木正成の甥とする伊賀観世系譜という史料がある。観阿弥は大和出身説が有力だが、それは梅原猛をはじめとする観阿弥の伊賀出身説の拠りどころとなっていた。本書は能楽研究者の表章が当該史料が創作であることを精緻な考察により証明したものだ。世間で「フェイク」の溢れる現在、史料に向き合う姿勢や考え方は史学を学ぶもの以外にも参考になるだろう。

## 教育学部 松本昭彦 先生



山本淳子 著  
『私が源氏物語を書いたわけ  
—紫式部ひとり語り—』

角川学芸出版, 2011年10月出版  
【所在】 図・開架・図書  
【請求記号】 910.23/Y31

平安女流文学の研究者である著者が、紫式部の「ひとり語り」、つまり一人称での独白というスタイルで、夫宣孝亡き後、『源氏物語』を書き、藤原彰子の女房として自らの居場所・存在意義を見つけて行く、紫式部の「心の伝記」を綴ったもの。『紫式部日記』や『紫式部集』を資料に用い、学術性と文学性を併せ持つ好著。特に、「身」と「世」の相関への洞察や、一条天皇・弟惟規の辞世歌への理解を表白する部分は、本書の白眉。

## 医学部 谷村晋 先生

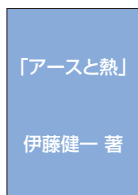


奥村晴彦・黒木祐介 著  
『LaTeX2ε 美文書 作成入門  
改訂第7版』

技術評論社, 2017年1月出版  
【所在】 図・開架・図書  
【請求記号】 007.6/O55

LaTeXは組版システムであると同時に、学生が学ぶべき論文記述言語として普及している。その日本語LaTeXの神様が他にもない三重大にいらっしゃる。三重大の学生は何と幸せなのだろう。LaTeXを初めて使ってみる学生にとってデファクトスタンダードとなっている入門書が、この神様の著作であり、LaTeXを使って論文を執筆する可能性がある学生には必携の書である。

## 工学部 小林正 先生

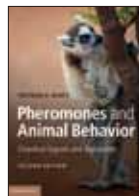


伊藤健一 著  
『アースと熱：こうすれば電子回路の  
故障は防げる』

日刊工業新聞社, 1973年6月出版  
【所在】 図・開架・図書  
【請求記号】 549.1/I89

私が高校生の時、本屋さんで見つけた電気電子回路の本である。ただし、内容は、仕様通りの性能が出てかつ故障しない装置の作り方である。紙の上では成立していても、いざ作ってみると思い通りにはいかない。その解決策が書かれている。アースシリーズとしてこの他にも多数出ている名著である。しかし、今は図書館でしか読めないようであるので、今のうちに読んでおきたい。※現在は絶版になっており、書店でも販売していません。

## 生物資源学部 山田佳廣 先生



Tristram D. Wyatt 著  
『Pheromones and animal behavior:  
chemical signals and signatures, 2nd ed.』

Cambridge University Press, c2014  
【所在】 図・開架・図書  
【請求記号】 481.5/W98

フェロモンの研究はここ数十年の間に大きな進歩を遂げた。この本はフェロモンを巡る話題を集大成したもので、扱っている生物も、昆虫、魚、鳥、哺乳類等幅広い。最近の研究結果が満載されていて、人のフェロモンについても詳しく述べられている。残念ながら、最近の研究を盛込んだ日本語のフェロモンの総説はなく、フェロモン研究の最前線を知りたい人には格好の本である。

## 教養教育機構 赤岩隆 先生



ニーチェ[著]：竹山道雄 訳  
『善悪の彼岸』（新潮文庫刊）

新潮社, 1954年出版  
【所在】 図・開架・PB  
【請求記号】 134.922/N

若いころには哲学に興味を持ち、無謀にも予備知識もなくそれを読み始めたりするものである。そうした際、かつて人気があったのがニーチェである。結果は、およそなが書いてあるのか理解できず、途中で投げ出したりしてしまうものだが、理解できないものをあえて読むという行為は、真に無駄だろうか。いずれにしろ、無謀さなくして学問に先はない。そのことを教えてくれる貴重な本である。

## 貸出ランキング

図書館HP → オンライン申し込み → WEBサービス(Myポータル)へログイン → 貸出ランキングで、を確認できます!! 学部別、月別の貸出ランキングを見ることができます。どんな本が人気があるのか確認しませんか?

7月の貸出  
ランキング1位

『単位のしくみ』 高田誠二著 ナツメ社

『「単位」の本質:単位がわかれば相対論がわかる』 潮秀樹著 技術評論社 など (2017年7月分:学内限定)